



平成21年10月9日
(財) 広域関東圏産業活性化センター(GIAC)

「グリーン電力基金」による平成21年度助成先の決定について

自然エネルギー普及のための「グリーン電力基金」を運営するGIAC(会長：勝俣恒久)は、「グリーン電力基金」による平成21年度の助成先(普及目的用、地域協働プロジェクト用、ヨコハマ・プロジェクト用、環境教育目的用)を10月5日に開催したグリーン電力基金委員会(委員長：山地憲治・東京大学 大学院教授)の審議を踏まえ、下記のとおり決定いたしました。

助成先は計68件、助成予定額の合計は2億5,459.4万円、助成設備出力の合計は1,446.31kWとなりました。

記

1. 普及目的用

主に自然エネルギーの量的な普及を目的とした助成で、kWあたり20万円を助成(1件1,000万円を上限)

- (1) 助成先決定件数：62件<応募：119件>・決定先は別紙のとおり
- (2) 助成予定額計：2億4,259.4万円
- (3) 発電設備出力計：1,440.97kW
- (4) エネルギー別決定件数：太陽光58件、水力4件
- (5) 県別決定件数：栃木3件、群馬5件、茨城2件、埼玉8件、千葉8件、
東京17件、神奈川10件、山梨7件、静岡2件
- (6) 施設別件数：学校15件、保育園・幼稚園14件、その他33件

2. 地域協働プロジェクト用

自然エネルギーの普及・啓発を目的とする地域に根ざした取り組みの支援を目的とした助成で、実際に設置する助成対象費用の85%または500万円のどちらか少ない額を助成

- (1) 助成先決定件数：0件<応募：4件>

3. ヨコハマ・プロジェクト用

横浜市内での自然エネルギーの普及・啓発を目的とする地域に根ざした取り組みの支援を狙いとした助成で、実際に設置する助成対象費用の85%または500万円のどちらか少ない額を助成

- (1) 助成先決定件数：0件<応募：1件>

4. 環境教育目的用

学校の環境教育授業等に活用される小規模発電設備向けの助成で、実際に設置する助成対象費用の85%または200万円のどちらか少ない額を助成

- (1) 助成先決定件数：6件<応募：7件>・決定先は別紙のとおり
- (2) 助成予定額計：1,200万円(1件200万円を確保)
- (3) 発電設備出力計：5.34kW
- (4) エネルギー別件数：太陽光1件、水力1件、ハイブリッド4件
- (5) 県別決定件数：群馬1件、千葉2件、東京1件、神奈川2件
- (6) 施設別件数：小学校3件、中学・高等学校1件、高等学校1件、養護学校1件

以上

<ご参考>

グリーン電力基金とは

「グリーン電力基金」とは、G I A Cと東京電力が設立した自然エネルギー普及のための応援基金。CO₂の排出抑制など環境保全への貢献を希望する市民の方々から寄付金（月額500円／口として何口でも参加可）を募集し、太陽光発電や風力発電などの自然エネルギー発電設備に助成するもの。

東京電力は、基金に参加いただいた方から、毎月の電気料金と合わせて寄付金をお預かりし、集まった寄付金と原則同額の寄付とともに、基金を運営するG I A Cへ送金。

「グリーン電力基金」の助成対象となる地域は栃木県・群馬県・茨城県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・山梨県・静岡県（富士川以東）の1都8県で、平成12年10月にスタートして以来、平成21年10月までの助成件数は529件、助成総額は20.1億円、発電設備出力の合計は約13.2万kWにのぼる。

<p>[問い合わせ先] 東京都港区浜松町2-7-17 イーグル浜松町ビル8F (財)広域関東圏産業活性化センター グリーン電力基金事業推進室 電話 (03)5777-6750 Fax (03)3578-7035</p>
